

報道発表

浜松市と大学との連携事業～大学生による講座～
「ボッチャを楽しみながら学ぶ」の開催について

浜松市は市内の大学（浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学、浜松医科大学）と連携して、大学生による講座を開催しています。今回、常葉大学保健医療学部の学生が、生涯学習講座を行います。

〈講座概要〉

- 講座名：ボッチャを楽しみながら学ぶ
- 日時：令和5年8月10日（木）午前10時～11時30分
- 会場：長上協働センター 1階 ホール
(浜松市東区市野町2620-1)
TEL (053) 421-3595
- 内容：老若男女が楽しめる障がい者スポーツ「ボッチャ」を体験し、楽しみながらルールや技術を学びます。参加者の健康増進も目指します。
(別添「募集チラシ」参照)
- 募集定員：20名
- 学生講師：常葉大学 保健医療学部 学生
- 指導教官：常葉大学 保健医療学部 作業療法学科 准教授 篠原 和也
保健医療学部 理学療法学科 准教授 櫻井 博紀

※「浜松市と大学との連携事業」

浜松市と大学が連携・協力して、浜松市の生涯学習を一層推進することを目指す事業です。本事業は、協働センター等生涯学習施設で行われている講座の開催に、知の財産といえる大学での専門の学習成果を活用し、学生自らが講師となって市民と互いに自己の学びを深めることを目的としています。浜松市と大学との連携事業は13年目となります。